

特集 **2** 富山県ふるさとの歌

ふるさとへの 誇りを胸に、 みんなで歌おう! 「ふるさとの空」

富山県ふるさとの歌づくり実行委員会では、
県民や県出身者がふるさを想い、
ふるさとへの誇りや愛着を育み、
子どもから大人まで愛唱できる
「ふるさと富山をテーマとした歌」の
制作を進めてきましたが、この度、
題名「ふるさとの空」として完成しました。

ふるさとの空

原詞：布村勝志 補作詞：須藤 晃 作曲：久石 譲

一 耳を澄ませたなら 川の清き音
かたかごの花が 朝の里を飾る
春には 春の歌 千本桜の町
ああ 光のなか そこにふるさとがある

二 茜色の夕暮れ 立山の姿
風に舞うおわら 歌い踊り願う
夏には 夏の歌 七色の花火たち
ああ青き海よ そこにふるさとがある

三 黄金色の稲穂 星が降りそそいでる
五箇山こきりこが
デデレコデン聞こえてきて
雪降る海原 心のたき火燃え
秋には秋の歌声 冬には冬の歌が

四 はるか道の彼方 夢を描いてた
あの頃の笑顔 忘れられない日々
我には 我の歌
あたたかき高志(越)の国
ああ また帰るよ いつかふるさとの空

Moderato (♩=81)



み み をすませたなら かわの きよきおと か た かごの は
か ねいろのゆぐれ たて や まの すが た か せ にまうお
な が あさ の さとをかざ る はるには はるのう た 一せんぼ ん ざくらのま
わ ら うた い おどりねが う なつには なつのう た 一なない ろ のはなびた

ち ああひ かりのな か そこに ふるさとが ある ある
あ ああ おき うみ よ そこに ふるさとが ある

Poco Più mosso (♩=83)



こ がねいろの いなほ ほし が ふりそそい で る こ かやまこきりこが デデ
レコデンきこえてきて 一ゆきふる うな ぼら ころの たき びも
え 一あきには あきのうた ごえ ふゆには ふゆのうた が は

a Tempo (♩=82ca.)



る かみちのな た ゆめを えが いて た あ の ころの え
が おわす れられないひ び われには われのう た 一あたた か きこしのく
に ああま たか える よ いつか ふるさとのそら

Message



©Kazumi Kurigami

作曲家 久石 譲さん

長く歌い継いでもらえる曲
をと思い作曲しました。
富山県には四季折々に魅
せる日本の美しい自然と文化
が維持されています。
県民の皆様にはそれを誇り
に、この歌とともに歌い継ぎ、
継承し、大切にしていだけ
ればと思います。

●下記のホームページから曲を聴くことができます。
<http://www.doyukai.org/furusato/>

ふるさとの空

検索

このページ
のお問合せは

県知事政策局(特定重要政策担当) ☎076-444-4493
http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/1002/

スマートフォンや
携帯の方はこちらから!

